

UR賃貸住宅

団地景観フォト&スケッチ展 2016

作品集

ふれあいの団地 笑顔、暮らし、彩りの風景

街に、ルネッサンス



UR都市機構

一日も早い東北の復興へ 全力で取り組んでいます



ふれあいの団地 ～笑顔、暮らし、彩りの風景～

ごあいさつ

UR賃貸住宅は、日本全国に1,600団地以上あります。

その立地や規模、建設年代は様々ですが、それぞれの団地が、緑豊かな住環境や、団地を舞台にしたいいきとした生活シーンなど独自の魅力ある景観を育んでいます。

団地ならではの魅力をお住まいの方だけでなく地域の皆様と共有することを目的として2008年に「団地景観サミット」という名称でスタートした写真とスケッチの公募展は、今回で8回目の開催を迎えることができました。

2014年から、開催名称を「UR賃貸住宅 団地景観フォト&スケッチ展」として改め、2016年は「ふれあいの団地～笑顔、暮らし、彩りの風景～」をテーマに開催いたしました。

今回も全国から、団地で育まれた様々なふれあいや交流、家族の絆、団地が魅せる四季折々の表情など、団地への想いに溢れた作品とあたたかいメッセージを多数お寄せいただきました。多くの皆様からの作品応募に、心よりお礼申し上げます。

UR都市機構は、皆様から愛される住環境として、また地域の資産として、団地の持つ環境や景観をこれからも守り育ててまいります。

目次

フォト & スケッチ展概要	04
審査員プロフィール	06
受賞作品・応募団地の紹介	08
• フォト大賞	10
• スケッチ大賞	12
• UR理事長賞	14
• 優秀賞 (大西 みつぐ・千葉 学・なかだ えり・池邊 このみ・UR都市機構 選)	16
• キッズ・ジュニア賞	26
• 入賞	28
• 応募団地	36
審査の風景	46

-
- 受賞者および有識者審査員の敬称は省略させていただいております。
 - 受賞作品の紹介内容は原則下記の順で掲載しております。
作品タイトル／氏名／団地名称(都道府県)／メッセージ
 - 「応募団地」は応募作品をトリミング加工の上、掲載しております。

フォト&スケッチ展概要

開催概要について

UR賃貸住宅団地景観フォト&スケッチ展2016は、UR都市機構が管理する全国の団地の、豊かな環境をより多くの方々に知っていただくことを目的に、「ふれあいの団地 ～笑顔、暮らし、彩りの風景～」をテーマとして開催しました。

応募作品は、UR賃貸住宅のコミュニティや景観を題材とした写真、またはスケッチとし、皆様の団地景観に対する想いを、タイトルとメッセージで表現していただきました。応募資格は、できる限り多くの方々に参加していただくため、団地にお住まいの方だけではなく、団地に関心のあるすべての方としました(プロの写真家や画家の方を除く)。

約6か月の募集期間を経て、344名の皆様から、713作品(フォト555作品/スケッチ158作品)のご応募をいただきました。

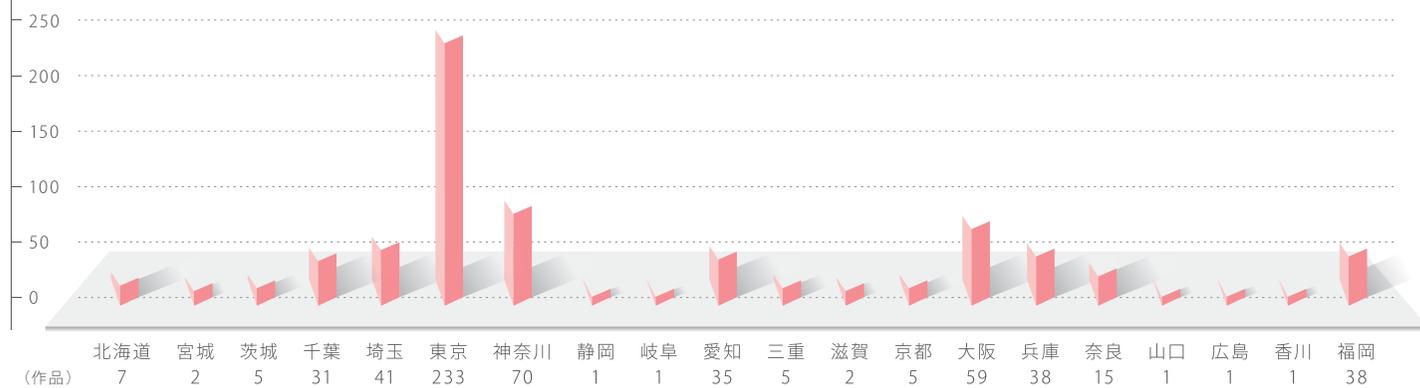
その中から、4名の有識者審査員(以下、審査員)による審査とUR職員投票により、フォト大賞1作品、スケッチ大賞1作品、キッズ・ジュニア賞3作品(全審査員による協議により選定)、UR理事長賞1作品、優秀賞5作品(各審査員1作品、UR職員投票による最多得票1作品)、入賞15作品(UR職員投票による上位作品)を選出しました。なお、審査過程では作品の応募者名を無記名とし、写真やスケッチの内容に加え、タイトルとメッセージを含めた総合的な評価をさせていただきました。

スケジュール

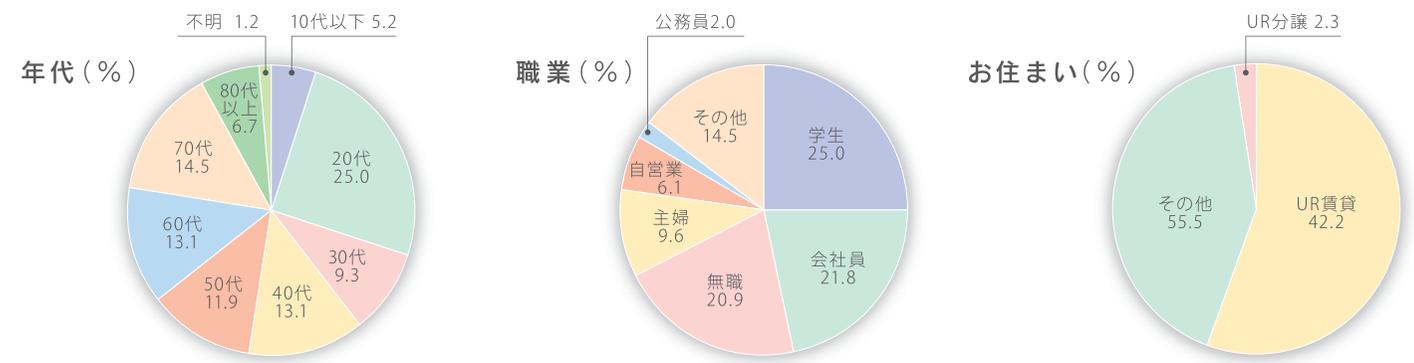
2016年1月29日	開催予告
2016年3月10日	開催発表
2016年3月10日～8月31日	作品募集期間
2016年9月～11月	応募作品の審査 [UR職員投票審査→有識者審査]
2016年12月1日	審査結果の発表

都道府県別応募作品数

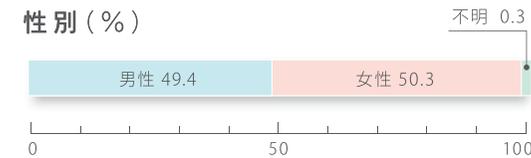
※ 応募規定を満たさないものを除く



応募者の属性



性別 (%)



応募が多かった団地

多摩ニュータウン永山	東京都	74作品	日の出町	東京都	19作品
サンヴァリエ桜堤	東京都	37作品	グリーンヒル寺田	東京都	12作品
アルビス旭ヶ丘	大阪府	26作品	芦屋浜	兵庫県	12作品
			多摩平の森	東京都	10作品

ご意見・ご感想

- いつも楽しみにしています。愛着がある団地の風景をこれからも撮影したいです。
- こんなイベントがあるとは知りませんでした。高島平団地には素敵なお店が沢山あって、よくスマートフォンで写真を撮っていたので、参加できることがとても嬉しいです。
- 団地めぐりが楽しい美しい花、祭など。
- 色々な団地の雰囲気が写真を通してわかるので、楽しいです。
- 色々なURの特色や表情を広く知ってもらうことにつながり、素晴らしいと思います。
- 久しぶりに絵を書いてみたいという想いかられました。楽しかったです。
- 団地内だけでも四季折々素敵な写真が撮れるのが励みになります。
- 毎日歩いている団地内ですが、写真でとっておくと、少し昔の思い出になっていて、みていて懐かしいです。
- これから、住んでいる人も、団地内の様子も少しずつ変わっていくと思うので、今の風景を保存する為にも、楽しい企画だと思います。
- URの団地や都市機構の活動について広く関心を喚起する上で大切な企画に思います。
- 久しぶりに絵をかきました。子供と一緒に描けてたのしかったです。
- きれいな写真だなと思って、いつもポスターは見ていました。
- 10年前に一眼レフを買い、息子や甥姪を撮影するだけで満足していたのですが、今回急に「応募してみたい!」と思い、締切ギリギリになって、参加することにしました。

審査員プロフィール



大西 みつぐ氏
写真家

東京総合写真専門学校卒業。1985年「河口の町」で第22回太陽賞、1993年「遠い夏」ほかにより第18回木村伊兵衛写真賞受賞、江戸川区文化奨励賞受賞。1970年代から東京の下町を拠点として撮影活動を続けるほか、大学や専門学校などで若い世代を指導、また各カメラ雑誌において記事執筆、月例コンテスト審査員を歴任するなど写真愛好家へのアドバイスも積極的に行っている。
日本写真協会、日本写真家協会会員、ニッコールクラブ顧問、大阪芸術大学客員教授。



千葉 学氏
建築家

1985年東京大学工学部建築学科卒業、1987年同大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了、株式会社日本設計、ファクターエヌ共同主宰を経て、2001年千葉学建築計画事務所設立。2009年-2010年スイス連邦工科大学客員教授、現在、東京大学大学院工学系研究科建築学専攻教授。主な受賞に第27回村野藤吾賞（工学院大学125周年記念総合教育棟）、ユネスコ・アジア太平洋遺産賞功績賞（大多喜町役場）、2009年日本建築学会賞（作品）（日本盲導犬総合センター）など。



なかだ えり氏
イラストレーター

日本大学生産工学部建築工学科卒、法政大学工学部建築学科修士課程修了。フリーランスでイラスト、執筆、建築設計など多分野で活動。東京・千住の元スナックをリノベーションした建物をアトリエとし、地域の古い建物を活用する活動に参加。著書に「大人女子よくばり週末旅手帖」（エクスナレッジ／2015年）、「駅弁女子～日本全国旅して食べて」（淡交社／2013年）、「奇跡の一本松～大津波をのりこえて」（汐文社／2011年）など。「奇跡の一本松」は平成27～30年度の小学校の道徳の教科書に掲載。



池邊 このみ氏
ランドスケーププランナー

千葉大学大学院教授、専門は造園デザイン学。千葉大学大学院博士課程修了、住信基礎研究所、ニッセイ基礎研究所等をへて、現職。2007年より3ヵ年、UR都市機構の都市デザインチームリーダーを兼務。学術会議連携会員、国土交通省社会資本整備審議会委員、文化庁名勝部門審議委員、国土交通省景観賞審査委員、陸前高田市文化財保全活用調査委員長、高田の松原復興記念公園構想会議委員、都市景観大賞審査委員、都市公園コンクール審査委員等を務める。

総評

撮影する方が割と風景全体を引きずみで撮影していますが、よく見るとそこに暮らしている方の息づかいが、小さな点景として見えています。これがこのフォト&スケッチ展の面白みの一つになっていると思います。今はデジタルカメラでシャッターを押せば、誰でもある程度きれいに写真を撮ることができるので、表現したいものを明確にすれば写真の作品性は高まってくると思います。ただ、そこに意識を集中してしまうと、身近な視点が疎かになって、絵をつくることだけに長けて、そこで暮らしている方の心情が伝わらなくなります。そこで、お祭りをはじめとするコミュニティに係わる様々な行事など、身近な暮らしの風景を気軽に愛でる姿勢を大事にして、この二つをうまくミックスさせることにもっと積極的にチャレンジして作品に反映させてほしいと思います。

Mitsugu OHNISHI Photographer

今回、印象深かったのはスケッチが大変素晴らしかったことです。単に技術的に優れているということだけではなく、風景の描き方、生活の切り取り方が、大変魅力的な作品が多かったと思います。客観的に美しい風景を描こうということではなく、長い年月、団地に住むことによって培われた自分にとっての生活がきちんと描かれていることに大変好感を持ちました。一方、写真についても、独自の視点でごくありふれた日常にある魅力的な光景を切り取ろうとしている作品が印象深かったです。そういう意味では、フォト&スケッチ展も年数を重ねることで、審査員と応募者の間にある種の対話が成り立っているのではないかと思います。特に、今まで誰もあまり目を向けなかったところにも美しさはあるといった発見、日常に対する“解像度”が“ごんごん高まっている”ことはとても素晴らしいことだと思いました。

Manabu CHIBA Architect

応募数が多かったということもあって、特にスケッチはとても見応えがあり、目がくぎ付けになるくらい、本当に良い作品がそろっていたと思います。写真とスケッチとの表現方法の違いとして、想像力やアイデアを活かして見えていないところまで描くと言った工夫が感じられ、両者の面白みがより深まったと感じました。また、審査を重ねる度に団地に対して親しみを覚えるようになりました。少し前は人の暮らしに郷愁を感じさせるレトロな団地の作品が多かったと思いますが、今回は建替えやリノベーションなどにより、新たな団地の姿や暮らしが見えてきたと感じました。その中に若い人からお年寄りまで、“ひと”のストーリーが感じられ、とても面白かったです。

Eri NAKADA Illustrator

今回、写真は建築的、造形的でありながら、ポエティックな感覚のある作品が選ばれたと思っています。これは若い人たちを中心に新たなURの団地の魅力を感じているのではないかと思います。これからも、古い団地からストック再生で生まれ変わった団地の魅力をフォト&スケッチ展を通じて、多くの方に伝えられれば良いとも思います。一方、スケッチはレベルが高くなり、子どもから大人まで各々の感性で団地のチャームポイントを切り取り、ライフスタイルをストーリー的に見せる作品が多くなったと感じました。また、フォト&スケッチ展はメッセージを重視するという企画で始まり、それが8年という年月の中で多くの方の団地に対する想いが伝えられてきましたが、今回も写真やスケッチとメッセージが相乗的な効果を発揮している良い作品が選ばれたことに新たな感動を味わいました。

Konomi IKEBE Landscape planner



受賞作品・応募団地の紹介



フォト大賞

プロムナード 平野 昌子

金沢シーサイドタウン並木一丁目第一（神奈川県）

団地の「アーケード」を撮影。光が作り出す造形美に心を動かされました。

〔審査員からのコメント〕

普段気に留めることもない団地内のアーケードの風景が、光によって突如としてギャラリーのような美しい空間に姿を変える、その一瞬を捕えた素晴らしい作品です。壁と床に視線を向けたアングルは光と影の造形を一層際立たせ、見事です。こうした日常の気づきからは、作者の団地に対する愛着と興奮も感じられ、多くの共感を誘いました。 [千葉 学]





スケッチ大賞

小さなスケッチ旅行 中野 登貴子

あやめ台（千葉県）

団地に越してきてから初めての春。花壇以外にもいろいろな花が咲いて、目を楽しませてくれます。敷地内の草花をスケッチしていたら、女の子が2人、小さな花を摘んできてくれました。私は1街区。彼女たちはたぶん2街区の子でしょう。「きれいだね」「かわいいね」。春は人を、楽しくやさしくしてくれますね。

【審査員からのコメント】

配置図の広めの視点に草花の小さな視点を散りばめたアイデア溢れる作品です。またその草花を通じた人々の交流もほほえましく、絵本のような物語が感じられます。作者は引っ越してきたばかりで、団地を探検するような気持ちでモチーフを見つけたのでは。遊びに来たお友だちにも見せたいイラストマップですね。 [なかだ えり]





UR 理事長賞

帰り道 田中 和夫

プロムナード矢部（神奈川県）

ママとお使いの帰り道。家の近くになってお菓子の紙袋を持ってかけだす男の子。ここまで来ると安全だからママも安心してニコニコしながら追いかけた。

【審査員からのコメント】

元気いっぱいの男の子と、それを後ろから見守るお母さん。団地の中はご家族のお庭なのか、安心した表情が写真から感じ取れます。背景には桜が咲き乱れて、微笑ましくあたたかな一枚となりました。

〔UR都市機構 理事長 中島 正弘〕



優秀賞（大西 みつぐ 選）

夢いっぱい 林 涼子

泉南一丘（大阪府）

新学年になった始業式の日、団地のベランダから息子2人を見送りました。夢いっぱい抱えた2人の姿はとても眩しく、「頑張ってー、応援してるよ」の気持ちと共に、ホロホロと涙が溢れたのを今でもはっきりと覚えています。

【審査員からのコメント】

ふとした一瞬に我が子の成長ぶりを見ることがあります。作者も始業式の朝、いつもの光景ではあるのですが、見送るベランダでそんな二人の姿に目を潤ませています。それは光を受けて咲き誇る花と同じように晴れがましく、また幸せな一日の始まりだったことでしょう。なにげない物語をしっかりと刻んでいただきました。【大西 みつぐ】



優秀賞（千葉学選）

この空が好き ① 山本 浩美

品川八潮パークタウン潮路南第一ハイツ（東京都）

八潮団地ができてすぐに八潮の住人になり、そこで兄、わたし、弟が育ちました。今は兄弟全員が子どもを持ち、その子達も八潮で遊び、育っています。みんなの故郷、八潮団地。みんなが大好き、八潮団地。

【審査員からのコメント】

風にたなびく鯉のぼり、緑豊かな大きな樹、抜けるような青空、団地を満たす光と風、これら全てを全身に浴びながら、今にも飛び立ちそうな女の子。その瑞々しい表情を絶妙なタイミングとアングルで切り取った印象深い作品です。八潮団地で育った親子に蓄積した時間と記憶を噛みしめる喜びがこちらにもひしひしと伝わり、心動かされました。 [千葉学]



優秀賞（なかだ えり 選）

今日もここから 大村 薫

つくば・吾妻一丁目（茨城県）

毎朝ここから家族を見送ることにしています。昨夜の言い争いはもう忘れ、無事の帰宅を祈る時。四季折々の装いを見せる木々、遠くには筑波山を望むと、生命力が湧きあがってくるのを感じます。当たり前な毎日に感謝しつつ「いってらっしゃい！」

【審査員からのコメント】

ご本人がど真ん中に登場するという、絵ならではの構図がユニークです。ご家族をはじめとする人々、緑、遠くの自然など、自分目線で団地を表現。見える範囲のものが生活の基盤であり、愛おしい日常なのだ伝わります。言い争いも一晩で忘れられる仲良しで家族にクスッと笑えて、そしてジーンとしました。 [なかだ えり]



優秀賞（池邊 このみ 選）

櫻の河 篠原 仁美

高島平（東京都）

引っ越してから、初めての春。
ベランダからの風景がこんなに凄いことになっていることに感動しました。

【審査員からのコメント】

咲き揃った桜の花が、まるで河が流れているかのように光り、そよ風に揺れる風景のもたらす春の感動が伝わってくる団地ならではの一景を捉えた美しい作品です。 [池邊 このみ]



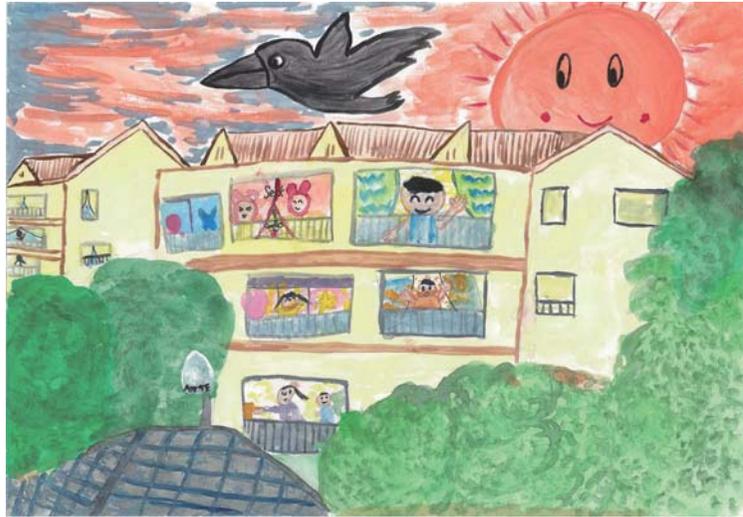
優秀賞（UR都市機構選）

あたたか色に包まれて 西川 千明

芦屋浜（兵庫県）

いつも通勤で通っている見慣れた景色で、綺麗な夕焼けに出会えた。一日の疲れを癒してくれるような暖かい色合いのグラデーションが何とも言えず心にしみこんでいく。こんな空に遭える幸運が毎日の通勤を楽しくしてくれる。

UR都市機構の職員投票により最多得票を獲得した作品です。



キッズ・ジュニア賞

夕ぐれどきのURちんたい

井野 江梨南 コンフォール大宮植竹 (埼玉県)

住んでいるマンションの四階のまどから見えるURちんたいの夕ぐれがとてもきれいだったのでかきました。カラスが上手にかけて、よかったです。



キッズ・ジュニア賞

みんなの団地

樫本 夏帆 清瀬旭が丘 (東京都)

私のおばあちゃんは、絵と同じピンク色の団地に住んでいます。
私は時々、山梨から遊びに行きます。
みんなが笑顔になれたらいいなと思い、この絵を描きました。



キッズ・ジュニア賞

にっこり おうち

鈴木 陽 小島町二丁目 (東京都)

我が家は UR 団地。ベランダからみえる、すぐ下の団地内公園が大好きで、お気に入りのブランコと、レインボーなおうちで、家族がにっこりしてるところを描いた。

キッズ・ジュニア賞 総評

【審査員からのコメント】

それぞれ甲乙つけがたいほどの出来映えです。思い切って3人に賞を受けていただくことにしました。
井野さんの堂々と飛ぶカラスと真っ赤な夕陽の取り合わせ、
鈴木くんのまっすぐ空に延びていく団地と公園、
樫本さんのファンタジックなピンク色の団地。
みんな夢があって、笑顔があって、美しく、とても表現力があり素敵でした！ [大西 みつぐ]



入賞

花火の日

本地 裕輔 白鳥パークハイツ大宝 (愛知県)

熱田まつりの花火です。親子が印象的でした。

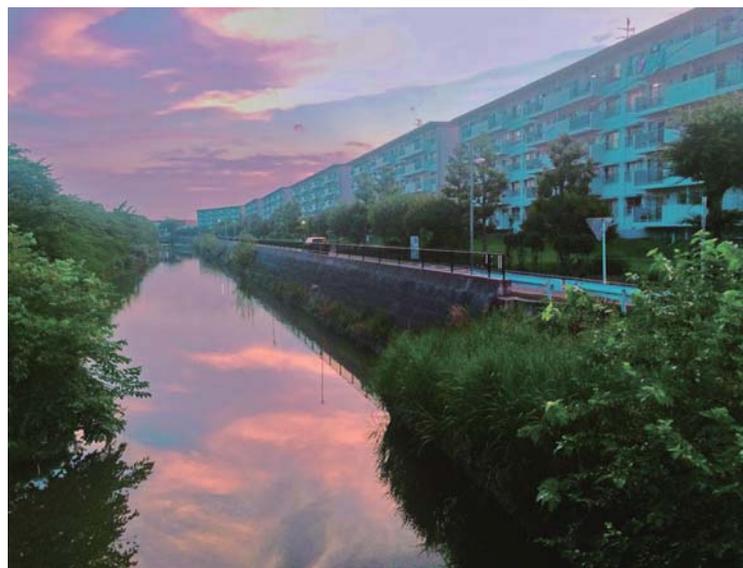


入賞

明日もあそぼうね

住谷 裕美 周陽二丁目 (山口県)

年末、妹家族が遊びに来てくれました。
甥っ子、姪っ子と公団の公園からの帰り道です。
我が家の息子たちは大きくなり、一緒に公園に行くことも
なくなりましたが、またこの子たちと再公園デビューできて、
おばちゃんは楽しいです。
甥っ子は先に走って行ってしまい、それを追いかける
姪っ子達です。



入賞

夕暮れ

山本 榮一 武里 (埼玉県)

夕暮れ、団地は静かに佇んでいます。



入賞

黄昏のモノリス群

植村 勝 芦屋浜 (兵庫県)

六甲山から撮影した海を背景にした黄昏に浮かぶモノリスの
群れ。機能性とデザイン性を持った建物群は周囲のマン
ション群とは明らかに異なります。日本建築の象徴として
将来にわたって大事に維持して頂きたいと思います。

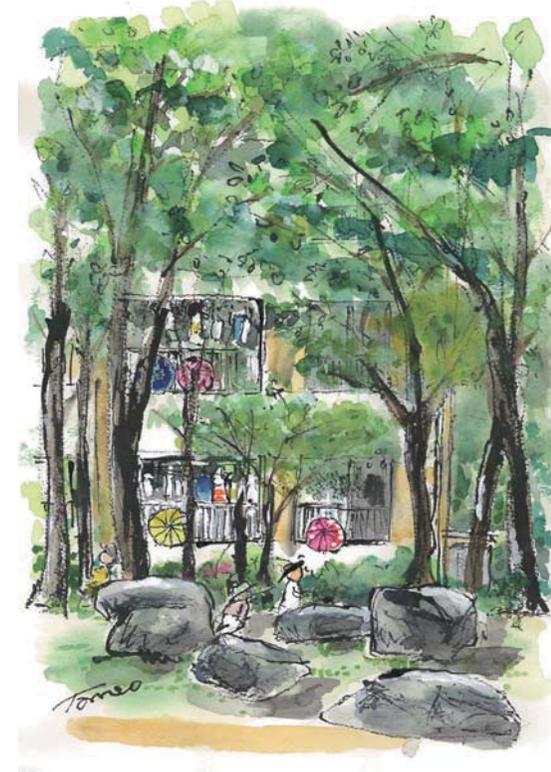


入賞

降雪の朝

中西 昇 グリーンヒル寺田 (東京都)

雪が降った早朝。
団地のシンボルともいえる「いこいの池」周辺の木々に雪がついてまるで花が咲いたように美しく変身しました。



入賞

梅雨の晴れ間

澤井 多年夫 平城第二 (奈良県)

緑いっぱいの団地内に、この晴れ間には、色とりどりの命の花が咲くこともあり楽しい風景です。



入賞

雪の朝

古屋 勝敏 シャレール荻窪 (東京都)

雪が降った早朝、我家のベランダからの景色です。



入賞

特等席

湊 千恵 立川幸町 (東京都)

我が家のベランダの目の前に、立派な桜の木があります。蕾から桜吹雪が舞い散るまで、毎年特等席で楽しんでいます。満開の桜を前にベランダでお花見をし、柵を掴む娘をみて、大きくなったなあ感慨深くなった一枚です。



入賞

あなたはだあれ？

照井 啓太 神代 (東京都)

雪が降り続いた夜。朝になり外に出てみると見慣れぬお客様が座っていらっしゃいました。



入賞

URの虹の鏡

下田 晶 森之宮 (大阪府)

池に映った建物が油絵のようで美しいと思いました。鏡のように映っている風景を期待していたのですが、偶然風が強い日に撮れた美しい景色でした。



入賞

夏まつり

澁谷 哲男 富田 (大阪府)

富田団地自治会の夏まつりには団地内にある玉川小学校も生徒の太鼓演技で夏まつりを盛り上げてくれます。夏まつりが近づくると小学校の教室から太鼓の練習の音が団地内に響きわたります。団地の夏まつりには2日間で約5000人程の参加者で大賑いです。

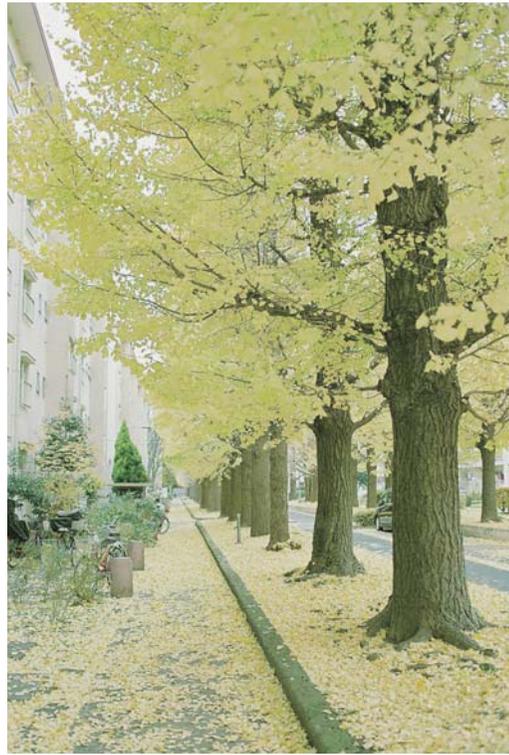


入賞

夜の浜辺

真次 弘 シーリアお台場一番街 (東京都)

毎年7月の海の日にはお台場の浜辺にローソクの火が灯されます。夕暮れ時は残照が映えてとても綺麗です。



入賞

黄色いじゅうたん

女池 智恵 小平 (東京都)

小平団地のイチョウ並木があまりに立派で驚きました。



入賞

自然体

鍋島 和子 中登美第三 (奈良県)

この団地で、穏やかな日々を送ってきて、のんびりとした1日に、いつものように、2人で散歩。何かを話すでもなく、一緒に居られるだけでうれしい……と、言ってるように見えました。



入賞

みなとみらいのシャレール海岸通団地

森岡 拓也 シャレール海岸通 (神奈川県)

みなとみらいにあるシャレール海岸通団地は、近くにある赤レンガ倉庫や、隣の合同庁舎と響きあう赤レンガのデザインを用い、前面道路の奥にみなとみらいのシンボルであるランドマークタワーが見えるシャレータ団地です。

応募団地

応募団地数

北海道	3 団地
宮城	1 団地
茨城	3 団地
千葉	14 団地

北海道



あけぼの 五輪 羊ヶ丘

宮城



仙台宮城野

茨城



つくば・吾妻一丁目 つくば松代四丁目第二 戸頭

千葉



あやめ台 アルビス前原 習志野台



アートヒル高根台



千葉ニュータウンプラザ西白井2番街 浦安マリナリスト21海園の街



パークサイド鎌ヶ谷



浦安マリナリスト21望海の街



コンフォール柏豊四季台 幕張ベイタウンミラマル



グリーンタウン光ヶ丘



さつきが丘 幕張ベイタウンミラリオ 豊四季台

応募団地数

埼玉	17 団地
東京	56 団地
神奈川	29 団地

埼玉



コンフォール南浦和 プラザシティ新所沢緑町第二 所沢パークタウン駅前通り



コンフォール上野台 みさと かわつるグリーンタウン松ヶ丘 コンフォール松原



幸手



朝霞浜崎 川越いせはらリバーサイド武番街



川口芝園



プラザシティ新所沢けやき通り



新座



コンフォール大宮植竹 武里



入間駅前プラザ



草加松原



多摩ニュータウンベルコリーヌ南大沢 小平



小平 グリーンヒル寺田

東京



西園分寺ライフタワー



フレール西新井第一 高島平



オーバルコート大崎ビュープラザ



小島町二丁目



多摩ニュータウン永山



多摩平の森



プロムナード荻窪



リバーシティ21イーストタワーズ



立川若葉町



多摩ニュータウン長峰社の一番街



東中神



赤羽台



多摩ニュータウンリベレ向陽台



リバーハープコート南千住



ひばりが丘パークヒルズ



館ヶ丘



滝山



リバーシティ21イーストタワーズ イーストタワーズII



ライフタウン国領



鶴川



北砂五丁目



船堀一丁目



六島六丁目



品川八潮パークタウン潮路南第一ハイツ



シーリアお台場三番街



晴海アイランドトリトンスクエアガーデンプラザ



日の出町



神代



ヌーヴェル赤羽台



武蔵野緑町パークタウン



豊島五丁目



リバーシティ21新川



多摩ニュータウングランピア南大沢



ベイシティ晴海スカイリンクタワー



東叢キャナルコートCODAN シティコート大島



フレール西新井中央公園



アクティ三軒茶屋 シャレール荻窪



多摩ニュータウンビューコート若葉台



昭島つつじが丘ハイツ



清瀬旭が丘



アーバンライフ月島駅前イースト



サンヴァリエ桜堤



木場公園三好住宅



光が丘パークタウンいちょう通り八番街



ハートアイランド新田一番街、二番街、三番街



鶴見町第二



南神大寺



保土ヶ谷駅前ハイツ



えびな



善行



ブラザシティ相模大野



奈良北



飯島



鶴が台



コンフォールさがみ南



コンフォール川崎富士見



コンフォール上倉田



井土ヶ谷



虹ヶ丘



辻堂



サンラフレ百合ヶ丘



アルテ横浜



シャレール海岸通



コンフォール滝ノ上



相模台



ロビーシティ相模大野五番街



すすき野



鷹尾



プロムナード矢部



港北ニュータウン山田富士公園ハイツ



洋光台北



港北ニュータウンサントゥール中川



金沢シーサイドタウン並木一丁目第一



洋光台中央



沼津原



緑苑東



高座台



藤山台



鳴海

応募団地数	
静岡	1 団地
岐阜	1 団地
愛知	15 団地



相生山



高森台



押草



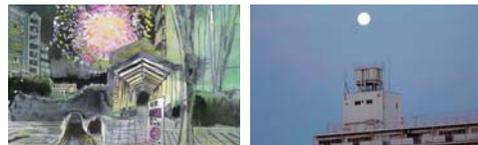
江南



大幸東



アーバニア志賀公園



白鳥パークハイツ大宝

九番



アーバンフレ補岡



岩成台



桜田



コンフォール城山



三重



笹川



滋賀



びわ湖美空第二



京都



松ノ木町



伏見納所



親月橋



洛西境谷東

応募団地数	
三 重	1 団地
滋 賀	1 団地
京 都	4 団地



大阪



総持寺

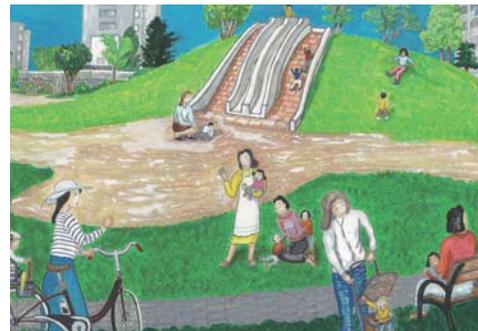


千島

応募団地数	
大 阪	28 団地
兵 庫	12 団地
奈 良	6 団地



津田北町



アルビス緑丘



小阪駅前



助松



プロムナード関目



箕面粟生第一



富田



泉南一丘



泉北竹城台一丁



シティコート下新庄



サンラフレ出来島



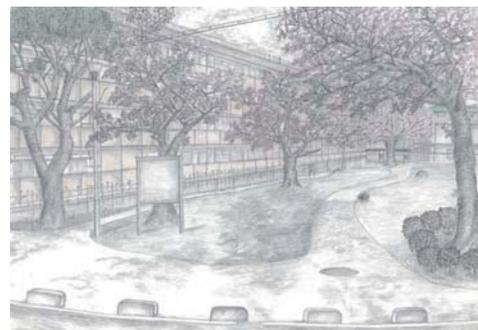
玉串西



光明池駅前



白鷺



山本



東門真



森之宮



大浪橋



森之宮第二



サンヴァリエ針中野



千里青山台



平城第一



中登美第三



奈良・紀寺



大開



アルビス旭ヶ丘



向ヶ丘第二



住吉



アルビス五月ヶ丘



兵庫



逆瀬川



グリーンヒルズ仁川



グリーンヒルズ東舞子



ひよどり台



ポートアイランド



武庫川



横尾



浜甲子園なぎさ街



奈良



平城第二



芦屋浜



志染



富雄



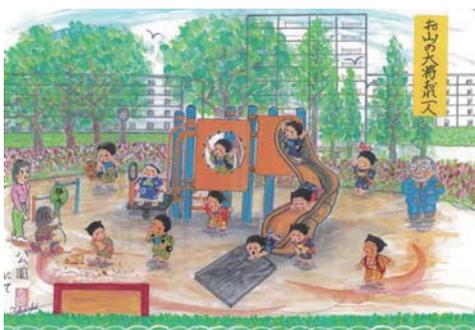
郡山駅前



香椎若葉



花鶴丘



梅ノ木



宮松



徳力



アーベインリビエ清水



アーベインネス梅光園



アーベインネス諸岡



荒江

応募団地数	
山 口	1 団地
広 島	1 団地
香 川	1 団地
福 岡	12 団地



山口



周陽二丁目



香川



屋島第一



福岡



千早



堤



志徳



審査の風景



■ フォト大賞

[プロムナード]

大西みつぐ シンプルながら写真的なセンスがあり、構成力のある作品です。無機質な建物として直線で捉えているだけでは面白くないのですが、このパースペクティブ上に人々の日常の暮らしがあって、休日には人々がこのプロムナードに集うことを暗示させる暖かいイメージがこの作品にはあります。



■ 大西みつぐ氏

池邊このみ 壁の方に映っている細やかな金属の影と道に続いている風景が無機的でありながら、造形的に非常に面白い風景だと思いました。



■ 優秀賞
大西みつぐ選

[夢いっぱい]

大西みつぐ カメラを構えて引き気味に全体像を入れ、手前の花が光を上手く受けて、始業式に向かう子どもたちに重なっています。中庭は影になっていますが、光の質により朝の雰囲気も出ています。ウルっとさせるメッセージと併せて、精いっぱいの大きさの日常的なカメラアングルが評価できました。



■ 優秀賞
なかだえり選

[今日ここから]

千葉学 風景の断片をコラージュするように寄せ集め、自分が見ている風景をもう一度組立て直している、本当に生き生きとした作品です。



■ なかだえり

なかだえり 風景を見ている自分自身も描かれているというスケッチならではの視点を持つ面白い作品です。決して自己中心的な感じがなく、自分の子どもも含め、団地にいる子どもたちを平和に見守って愛していることが伝わりました。



■ キッズ・ジュニア賞

[タぐれどきのURちゃんたい]



[みんなの団地]



[にっこり おうち]

大西みつぐ それぞれが作者の年相応の良さがあり、甲乙つけがたい作品です。「みんなの団地」はお菓子を置いても似合うようなイメージがあって、とても気持ちが明るくなる作品です。



千葉学 「みんなの団地」は団地の中で目にする風景のカタログのように並んでいるような描き方ですが、その場の情景や奥行きなど色々と表現されている面白い作品です。



■ スケッチ大賞

[小さな
スケッチ旅行]

大西みつぐ ちょっと考えつかないような視点で表現されているのと、植物画が非常にしっかりときれいに描けている。子どもにこの1枚を見せると、色々とお話が出来るような、絵本的な世界がある非常に楽しい作品です。

なかだえり 団地の風景のワンシーンを切り取ったのではなく、方位まで入れて、イラストマップのように描いています。団地がとても好きで暮らしているということが良く伝わってくる、面白い作品です。

池邊このみ それぞれの植物が植物図鑑のように美しく描かれている一方で、団地の配置図のようにテクニカルにも描かれています。会話が見えてくるようなイラストで、物語が非常に生き生きと描かれた、少し次元の違う世界観を持った作品です。



■ 優秀賞
千葉学選

[この空が好き①]

大西みつぐ 非常に若々しい作品で、カメラを傾けたことにより、一つの動きが出ています。子どもがジャンプするようなイメージと鯉のぼり、団地ができた時からずっと育っているような高い木によって、子どももスクスクと育っているような感じが伝わって来ます。太陽光が子どものほほを照らしているライティングが非常に良いです。



■ 千葉学氏

千葉学 とても動きがあり、子どもがまさに動き出しそうなダイナミックさや日々の日常の風景が一瞬切り取られた感じの様子がとても魅力的な作品です。



■ 池邊このみ氏



■ 優秀賞
池邊このみ選

[櫻の河]

千葉学 団地の風景の間にこれだけ壮大な桜が川のように流れて行く風景をよく見つけた作品です。

池邊このみ アイスストップまで全部続いてパースペクティブに桜が連なっていて、団地で初めての春を迎え、引っ越して来て良かったという喜びがメッセージとともに表現されていました。

フォト & スケッチ展の実施につきまして、応募者の皆様及びご協力いただいた皆様に、深くお礼申し上げます。

<http://www.ur-net.go.jp/urbandesign/>

企画・発行 独立行政法人都市再生機構 技術・コスト管理部 都市再生設計チーム 根岸 克二 萩野谷 陽子 溝下 麻美

〒231-8315 神奈川県横浜市中区本町6-50-1 横浜アイランドタワー

制作 株式会社URリンクージ 都市・居住本部 企画設計部

2016年 3月発行

※本誌の写真および内容を無断で複写・転載することを禁じます。